

西岡見聞録

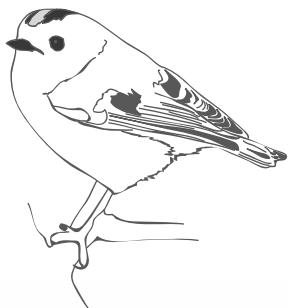
11月の西岡公園見どころは!?

秋も終わりを告げ、冬の到来を待っているような今の中岡公園です。落ち葉で埋め尽くされた園路で野鳥の観察はいかがでしょう?水源池にはマガモやオシドリなどの水鳥たちが次々と顔を覗かせてくれます。池が結氷するまでは珍しい水鳥に会えるかもしれません。葉が落ちてしまった森では野鳥の姿をたやすく見つけることができ、鳴き声だけではなくくちばしで木をつつくドランギングの音で探すこともできます。これから季節に渡来してくるヒレンジャク、ベニヒワ、ツグミ、ウソなど多くの冬鳥が見られます。他にも、かわいいシマエナガや餌探しに忙しいエゾリスに会えるかも!寒い時期になりますが、双眼鏡を片手に西岡公園で野鳥観察はいかがですか?

【西岡公園で11月に見られる野鳥たち】

(日本野鳥の会 2017.11.5 札幌支部HPより)

- ・マガモ
- ・キンクロハジロ
- ・カワアイサ
- ・カツブリ
- ・オオバン
- ・トビ
- ・オオタカ
- ・ノスリ
- ・コゲラ
- ・オオアカゲラ
- ・アカゲラ
- ・クマゲラ
- ・ヤマゲラ
- ・カケス
- ・ハシフトガラス
- ・キクイタダキ
- ・ハシフトガラ
- ・ヤマガラ
- ・コゲラ
- ・シジュウカラ
- ・ヒヨドリ
- ・エナガ
- ・ゴジュウカラ
- ・ツグミ
- ・スズメ
- ・マヒワ



【キクイタダキ】

日本で一番小さな鳥
全長10cm、体重約5g。

頭のてっぺんが鮮やかな黄色で
菊の花びらを貼り付けたように
見えることが名の由来。

園内では針葉樹でよく見られ、
せかせかと飛び回ります。

【水源池の結氷】

結氷: 池などの水面が凍結すること
毎年11月下旬~12月上旬頃
水源地が結氷します。
昨年は11月20日でした。

雨や雪が降った後、滑って歩きにくく危険です。木道をご通行の際にはお気をつけください。



【オオバボダイジュ】

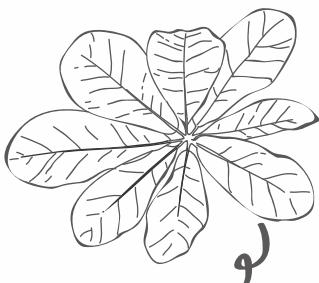
プロペラのように回転しながら
風に飛ばされて落ちてきます。

種を見つけたら
見上げて木を探してみよう!



【ホオノキ】

顔が隠れるほどの大きな葉は
20~50cmもあり、
古くから朴葉焼など、食べ物を包むのに
使われていました。



花や実も大きく、集合果は長さ10~20cm
らせん状に小さな袋が並び、
赤い種子が糸で垂れ下がる。

葉は輪生状につき
その中心に花を咲かせます。